



インスピレーションになろう

Rotary International District 2800

# 山形西ロータリークラブ会報

会長：小林 恵一 幹事：菅原 茂秋

地区目標 「ロータリーの原点に戻ろう」 BACK TO BASICS

クラブテーマ 「あなた自身のロータリーを生きる」 ところに奉仕と友情の灯をともしよう

◆点鐘：小林 恵一 会長 ◆ロータリーソング：それでこそロータリー  
◆司会：新藤 幸紀 S.A.A. ◆会場：大沼デパート



Yamagata West Rotary

第2818回例会

平成30年7月23日(月)

## 会長挨拶

小林 恵一 会長



暑い日が続いています。日本列島を連日猛暑が襲っています。取り分け西日本の被災地にとって復旧作業も酷暑との戦いとなっており大変心配な事態です。

それにしても現代社会が営々と築いてきたインフラや個々の住まい、家財等があっけなく消失し、あとに膨大な量の瓦礫の山が積み上がる。その

復旧作業にまた膨大な費用と労力を要する。昨今繰り返される列島の異常気象に由来する災害には、何か不気味な予感さえ感じます。

地球物理学者の寺田寅彦は「天災と国防」と題する随想に「文明が進むほど天災による損害の程度も累進する傾向がある」の一節を残しています。

先月の大阪北部地震の震度6では、たまたま私の二男家族がその渦中であって本棚が倒れた程度とのことでしたが、周辺ではブロック塀の下敷きになり死者が出たほか通勤電車や新幹線が運転を見合わせ自宅待機になったとのこと、水道やガス等のライフラインにも大きな影響が及ぶ事態となりました。

そして、今月の雨による西日本の被災状況を見るにつけ「いやが上にも災害を大きくするよう努力しているのは、他ならぬ文明人そのもの」という寺田の忠告が身に沁みます。難題なのは「天災の被害を忘れ去りがちなのも人間であり、一方で地震や津波などの自然災害は、頑固に保守的に執念深くやってくるのである・・・」とも記されています。

話は変わりますが、先般上京のおり仕事の関係で百貨店や専門店のフルーツ売り場を見て回りました。果物売り場には、以前はハッキリとした季節感があったものですが、近年は年中多様な果物が氾濫している状況です。

「さくらんぼ」や「清水白桃」、「メロン」等の高級ギフト商品と共に、多彩で色彩豊かな果実が煌びやかに並んでおりました。メロンや桃は今が旬と云えるでしょうが「さくらんぼ」は旬が過ぎたんじゃないか?と感じました。いずれも一点の曇りのない無傷で完璧な品ぞろいですが、それ相応の値がついており容易に手が出ない価格です。

数年前、岡山で商談の折、清水白桃の完熟ストレートジュースを飲ませて頂く機会がありました。「樹上で完熟したもので一部に傷や虫害があり検品落ちしたものをジュースに

した」との事です。その美味しさと言ったら脳を覚醒させるような、まさに五感に染み透るような感覚だったことを覚えています。

気にしないで飲んでくれていいよ!地元という事もあるのでしょうが庶民感覚で十分楽しめる「旬のジュース」でした。

また南アの畑で食べた完熟パイナップルも園主が刀で外皮を切り落としカットするとジュースがポトポト土の上に滴り落ち、その芳醇な香りを放つ黄色い果肉が絶品だったことを記憶しています。

山形の「さくらんぼ」も今は佐藤錦全盛ですが、日本に最初に入って来た「ナポレオン」種も雨除けテントの掛からない、木の上で完熟したものに限っては甘味・酸味とも、とても濃厚です。

ささやかながら旬をその時だけ味わえることこそ、至福の歓びと云えるのではないかと。

今、私たちはいつでも何でも好きなものが容易に手に入る時代のなかにいます。これを便利で豊かな社会と思い、疑うことが無いのでしょうか、それは「豊かさ」ではないのかもしれませんが。

## ニコニコBOX

小林恵一会長、菅原茂秋さん/ビアパーティー武田委員長始め親睦・家族委員会の皆様ありがとうございました。

親睦・家族委員会一同/去る7月9日に開催いたしましたビアパーティーに、多くの皆様にご参加を頂きありがとうございました。おかげ様で、夏の暑さに負けない鋭気を養うビアパーティーになりました。次は寒さに負けないクリスマスパーティーを企画しますのでよろしく願います。

富田浩志さん/今年も無事に、祇園祭・先祭(さきまつり)で、山伏山の巡行(じゅんこう)を果たしました。暑い中での、苦勞の巡行でした。今回は、私の代わりに息子がつとめました。

坂部 登さん、安部弘行さん、早川 徹さん、市村清勝さん/南高ベスト4進出。あと2つ勝てば甲子園。明日、南高OB中山球場へ全員集合。熱射病に気をつけましょう。

半田 稔さん/先日の東北弁連大会で、弁護士在職30年表彰をいただきました。

後藤章洋さん/連日暑い日が続いております。会員の皆様におかれましてはお体には十分ご自愛下さい。今後もニコニコを宜しく願ひ致します。

## 幹事報告

菅原 茂秋 幹事

- 新入会員の市川秀徳会員をご紹介します。よろしくお願い申し上げます。
- 今期の理事会決定によるメイクの定義はファックス等で事務局からご案内のいく委員会行事等についてもメイク扱いになりますので、ご了承願います。
- 名簿の構成案をご確認いただいて、お間違いのないようにご指摘いただければと思います。
- クラブ協議会の写真撮影の時間を取らせていただきたいと思っておりますので、お食事の後、S.A.A.のほうからご案内をさせていただきます。
- 皆さまのテーブルの上に「パスラボ」の案内が、吉村さんから来ていて、無料のセミナーのご案内です。ご興味のおありの方はご参加をいただければと思います。

## 委員会報告

### 親睦・家族委員会

武田 岳彦 委員長

7月9日に開催されましたビアパーティーには、会員70名の参加をいただき、委員会事業初めての事業だったので、ちょっとドキドキしておりましたが、皆様のご協力のおかげで本当に大盛況で終えることができました。本当にありがとうございました。

ちょっと先のクリスマスパーティーも楽しい企画を委員会メンバーと企画をしております。こちらも楽しみにしていただければと思います。

## 新人会員挨拶



市川 秀徳

この歴史と伝統のある山形西ロータリークラブへの入会を、認めていただきまして本当に皆様ありがとうございました。

実は私、ふるさとはこちら山形市内でございます。まさに思いがけないふるさと人事ということで、本当に楽しみでもありますし、年老いた両親がまだ健在で1番喜んでいるのかなと思っているところでございます。

今、いろいろと弊社電力業界は変革期を迎えております。発電は自由に発電できるような状況になっておりますので、東北電力に有利になるような設備の使い方は出来なくなってきました。供用の共通のインフラという認識のもと、公平性、透明性を確保して、分社化しなさいという法律で2年後の2020年4月から分社化ということになる予定になっております。

当社としては、東北電力から関係会社というような形で送配電のカンパニーに移行する予定での準備期間という

ことで、この7月から大きな組織整備をすることになりました。改めて新しい形となりますけれども、我々、「より、そう、ちから。」ということで、地域に根差した取組みをしております。この精神はこの組織が変わっても変わることにはございませんので、この場でもいろいろと皆様からのご要望等あれば、お聞きしましてしかるべきセクションのほうにちゃんと引渡しをして、皆さまからのご要望を吸い上げていきたいと思っております。併せて、このロータリーの会員としても、是非皆様引き続きよろしくお願い申し上げます。

## 常任委員長方針説明



### クラブ管理運営 常任委員会

佐藤 章夫 常任委員長  
RC 副会長

RI会長は「インスパイア」と、こう高らかに宣言してスローガンを掲げております。全世界のロータリアンを鼓舞してロータリー精神を磨き上げようと呼びかけているものと思います。地区会長も同じような呼びかけだと思っております。

我々の小林会長は、肩ひじ張らずに自然体でこの会員のロータリー精神を育ていこうと呼びかけております。私は副会長として、またクラブ管理常任理事として、小林会長の意向に沿った無理のない姿勢で、西クラブの運営に取り組んで参りたいと思っております。この一年、各委員会相互の連携を保ちながら、小林会長の意向に沿って、西クラブの会員皆様が快適で心楽しいクラブと感じていただけるような管理運営を心がけていきたいと思っております。皆様のご理解ご支援を切にお願い申し上げます。冒頭のご挨拶といたします。



### 会員増強 常任委員会

鈴木 浩司 常任委員長

ご案内の通り職業分類・会員選考委員会、それから会員増強委員会、ロータリー情報委員会という三委員会の構成であります。小林会長の方針の中にもありましたように、今、社会情勢が大きく変わって、昔はなかったような職業もたくさん出てきております。また年齢構成においても、我がクラブはベテランから中堅、そして若手と、年齢層についても非常にバランスがとれているのかなと思っております。そういった意味では、今までになかったような職業の



方、また、ぜひ若い方も人数が増えていけば組織として活性化していくのかなと考えております。ぜひロータリー情報委員会を含めて、ロータリーに入って良かったというふうに思っただけのよう、新入会員の方に対する接触であったり、西山会の会員の方々に対するいろんなアプローチをして、新たな会員層が入っていただければ。それが今、「ダイバーシティ」、「多様性」の中には女性会員のことは触れないでおきつつ、問題提起をしながら、進めていただきたいと思えます。

三委員会がリンクしながら、新しい会員をきちっと増やしていけるような形にしていきたいと思えますので、皆様方のお一人お一人のご協力、ぜひよろしくお願ひしたいと思えます。



## クラブ広報 常任委員会

坂部 登 常任委員長

このクラブ広報常任委員会は、広報委員会、佐藤英一委員長、そして広報雑誌委員会、大城誠司委員長、そして資料管理委員会ということで武田周治委員長の三名の方で、ご一緒に1年間活動をしてまいります。

会報委員会は、簡単に言いますと会報を出すということではあります。その会報を出すというのは、クラブの情報といえますか、活動を皆さん同じ目線で同じ内容でまず理解をするということと、もう一つはその会報を見ながら親睦を深めるという二つの目的がございます。今回会長より少し詳しく会報を作りなさいと言われております。いつもですと2ページの制限の中で、かなり話の内容を削りまして、要約をして載せている現況であります。今回はなるべくフルに載せてみたいと思っております。ですから一生懸命考えて、いろいろとお話をなさる内容をしっかりと読んでいただければ、その内容もしっかりと皆さんがご理解いただけるのではないかと思います。もうすでにスタートはしておりますけれども、よろしくお願ひしたいと思えます。

広報情報委員会ではありますが、広報と雑誌は分けていたわけではあります。今回は一つにまとまりました。内容は結構違いますが、広報は「ロータリーの友」の中に我々の活動を載せたりするという広報活動もあれば、一般のメディアに対してロータリーの活動を知らせる広報と二通りありまして、前者のほうは日本全体、国際全体の交流を深めるという意味の投稿でありますし、後半の広報は会員拡大にも大変影響するところであり、ロータリーの活動を広く地域に知らしめるということでもあります。ですから、広報委員長は、常にマスコミと連携を取

りながら活動の内容を取材をしてもらったりして提起をしなければならぬ立場になります。大城さんはいろいろマスコミとも関連のある方ですので、非常にありがたいなと思っております。

雑誌委員会というのは、我々ロータリアンには、三つの義務があります。一つは例会に出席をする義務、もう1点は年会費を払う義務、そしてもう一つは「ロータリーの友」を読む義務、この三つがあります。三つ挙げろということ、意外と例会に出席するというのと会費を出すというのはいいんですが、「ロータリーの友」を読むというのは意外と出てこないのであります。その「ロータリーの友」の内容をしっかりと事前にご紹介いただくというのが雑誌委員会です。実は雑誌委員会の委員長にだけは早めに広報紙が届きます。ですから広報委員長は、しっかりと読める時間があり、主なところを例会で紹介をするということになるわけであります。

最後に資料管理委員会、これは武田周治さんが今回委員長になるわけではあります。昨年60周年が終わって、次の70周年に向けてわかりやすく、記録を収集する管理システムを作っていたらいいと思っております。10年後に70周年が来たときには、いたって簡単に、毎年毎年集めた資料がそのまま原稿になるということになれば、いたって簡単に編集ができますので非常に助かるということでもあります。70周年に向けた資料をきちっとわかりやすいように管理システムを作っていたらいいということでもあります。

昨年、地区で会員増強の委員長をやったんですが、増やせ増やせとガバナーから再三言われたんですが、非常に不満がありまして、あえて述べたんですが、山形県は十分に会員がいっぱいいる、全国的にも人口の比率に対する会員加入比率が大変高い、全国でも山形県はナンバー1でありますので、なんでそんなに増やさなきゃならないんだというふうには実は文句を言ったことがあります。

国際ロータリーも、最近すごいハードルを下げております。人が集まればいいというふうなことで、いろんな方が入れるようハードルをどんどん下げてきております。それが果たして日本に合っているのかということ、最近ボールを投げております。日本は日本らしいロータリアンというのがあるわけでありまして、それぞれまた、地域地域でいろんなロータリーがあるわけで、それぞれの地域の中で個性的なロータリーを作るのが我々の役目でありまして、そこにふさわしい会員を勧誘するのが我々の仕事だと実は思っておるわけでありまして。ただ単に増えればいいっていうもんじゃないというふうなことを言っております。来週あたり1年間総括した地区の会報が出てまいります。そこにちょっと生意気なこと言ってしまうかもしれませんが、ぜひお読みになっていただければと思えます。



## 職業奉仕 常任委員会

高橋 勝治 常任委員長

職業奉仕委員会の委員長には安部弘行さん、副委員長には東海林健登さんです。

山形西ロータリークラブ定款によりますと、職業奉仕とは事業及び専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきとあります。あらゆる職業に携わる中で、職業の奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものであります。会員の役割にはロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行う事が含まれます。その職業関係における諸責務を遂行し、各会員それぞれの職業における慣行の一般水準を引き上げる上に役立つ指導と援助を与えるような方策を考案し、これを実施いたします。そのためにも水準を引き上げる上で役立つ指導と援助を実施するため、ロータリーの理念に従って会員の職業を良く知ることも大切なこととありますので、数回、職場訪問をする計画であります。

職業交流委員会は委員長に西谷真一さん、副委員長に浦口太門さんです。会員が携わる様々な事業、及び専門職務に対する知識と理解を深めるため、会員間同士の交流を図るまたとない機会とありますので、球楓会は秋と春2回、西風会、それに他ロータリークラブとの交流の場としまして、7ロータリーゴルフ大会も予定しております。

また、この度、小林会長より進言がありましたお茶会なども計画しておりますので、どうぞ会員の皆さんふるってご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。



## 奉仕プロジェクト 常任委員会

富田 浩志 常任委員長

当委員会は社会福祉委員会とニコニコBOX、そして青少年委員会の三つの委員会から構成されております。そして今回は小林会長から各委員会への要望が寄せられておりましたので、各委員会の計画のもとにそういった要望を実践していきたいと考えております。

まず社会福祉委員会は武田秀和委員長を始め4人のメンバーで構成されております。今まで復興支援芋煮会は山形でやっておりましたが、今回は震災から4年もたっておりま

すので、現場に赴こうということで石巻で芋煮会を実施したいと考えております。またもう一つは朝の清掃例会をやりたいということで、山形駅前において「日本を美しくする会 山形掃除に学ぶ会」の協力のもと実施していきたいと思っております。

また、ニコニコBOX委員会は、寄付金は貴重な財源でありますので、会員やその家族のおめでたいこと・楽しいこと・嬉しいことに本当に気持ちよく、どんどん好意的に、ニコニコをお願いしたいと思っております。ニコニコBOX委員会は後藤章洋委員長をはじめ5人のメンバーです。

そして次に青少年委員会は海和将浩委員長のもと、4人のメンバーで山形市の中高生の英語弁論大会の支援の継続と、山形大学若手研究者への支援を復活再開したいと考えております。また、過去に送り出した米山奨学生を例会やクリスマス等に招待し、交流の機会も深めていきたい。また交換留学生の方も含めて、日本の未来、ロータリーの次世代を担う若者を含めて育成していきたいと思っております。こういった三つの委員会が今年一年間頑張っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## ロータリー財団 米山奨学 常任委員会

長澤 裕二 常任委員長

去年、実は財団をやってみて、入会以来一度も財団寄付をしたことがないという人が30数名いました。その人たちに猛アタックしまして、約20名の方が、去年初めて財団寄付をさせていただきました。それまでずっとやってくださった方が50人くらいいらして、その人も出してくれたということで、7割の方が参加してようやく目標が達成できたわけです。一方、米山は半分くらいの方が、参加して目標達成しました。だから半分の方が平均、倍払ってくれているという感じですが、ただ、やっぱり10人くらいの方が、ほとんどここ最近払ってないという方が、過去にも記録がないという方がいらっしゃるんです。財団もそう言えば10人ちょっと、去年の活動で入会以来一度も払ったことがない人がいたのと、米山もそうなのかと。その10人の方々に、なんとかご理解いただけるように。目標は財団についても100ドル、レートは違っても常に100ドル。米山の方は1万円お願いしているわけで、そこをなんとか理解頂けるようにやっていくのが私の仕事かなと思っています。突然私から連絡がたって、面談したいという申し入れがあっても、拒否しないでご協力いただきたいと思っています。よろしくお願いします。

### <本日出席・修正出席>

	会員総数	出席会員数		会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日出席 (7/2)	98名	58名	修正出席 (7/2)	98名	87名	82名	94.25%
メイクアップされた会員	(山形北) 橋本 慶昭、長岡 壽一、伊藤 義彦、武田 周治、小林 廣之、木村 孝、吉田 福平、大城 誠司、浦口 太門、富田 浩志、風間 義朗、橋本 徳光						